

# 磐城民友新報

五日、廿日發行  
發行編輯 丸山春藏  
印刷所 丸山春藏  
福島縣平町五丁目一六  
磐城民友新報社  
廣告 場所指定 十錢増

## 溫厚な縣會議員

### 小松章氏

勿來町消防組頭、製氷會の代る事なきは勿論或はそ社長として重任をいつ、れを凌駕するの蓋ありと云ある小松章氏は先年縣會のはれ性格温厚にして機敏、選舉に際し數千の同情を得將來勿來町には囑望される當選し更に重荷を一つ負青年政治家で恐らく新議員された。然し氏は献々として中では最年少者であらふ。て農夫の様に自己の天職を温厚な紳士ではあるが事業全う仕様と努めてゐる。縣等に對しても機を見るに敏會議員として一年生ではありし將來を期待されてゐるが政治的識見の抱負な點では他の古つはものと何等

### 河田梅吉氏

平町鐵工業界の模範工場主は第一として我が敬愛する河田梅吉氏を指すものであらう。氏は幼年時代より鐵工業の有望なる事を看破する氏は各種鐵工場に入り唯々其研讀意なくよく其業に通じに至りて釜清工後を譲り受け縦横なる才腕を發揮徐々其の回復に努力し今や奥羽六縣下工業界を風靡するの隆盛を見るは云ふ迄もなく氏の達觀せる所謂業眼と店員以下従業員との協力一致茲に河田王の創建せし

### 齋藤敏實氏

平町に肉食業者として各業の向上に努力せられつゝある今や其勢力と進展と信望は旭日の昇るが如く一大勢力の感あり。

鋼酒は  
**清世界**  
小名濱町  
清水本店

### 金成金三氏

植田町磐東銀行は附近の町村の中小工業者の唯一金融機關であるか金成金三氏の着任となるや腕と頭は一時々勢に乗り込躍躍大の途にあり地方工業會に益々存在を認められ弱者の味方として活躍をつづけてゐる事は勿論磐東銀行は株主配當高は東北銀行の一と稱されてゐる。

### 秋山市造商店

氏は郡下木村業として第一位に數へられる。秋山氏は裸一貫よりして巨萬の富を得た人で事業は人と言ふ如く材木業に關しては好材を勉強して賣り又は使用人に對しても家族主義をモットーとして只管事業の進展に力を注いでゐる氏の奮闘の實績は今日の隆盛を辯護士 眞木恒

### 阿部醫院

泉驛前  
御料理 昭和館

### 泉驛前

御料理 太田屋

### 谷地

泉驛前  
御料理 泉驛前

### 野上

泉驛前  
御料理 泉驛前

### 鷺清昇氏

氏は元縣會議員植田町長の重任を負ひ縣治の爲盡力し其偉業隆々たるものがあつた。氏は現業古より酒造家としての優良酒醸造は縣下に於ける高き香りをはなちつゝあり

### 伊藤庄助氏

氏は手腕力量人格に於て何人にもとらざる人物にして氏は先年木田彌作氏に代りて任期中に奮闘の結果大なる効績を挙げた事云ふまでもなく

### 更生の道を開く

二度村民大衆の信望を荷ふて村長に重任されつゝあ木榮一氏の辭任により後者の名村長たる事は世人は云ふまでもなく氏は前助役鈴木榮一氏と共に村農會員其

### 好間村長 金成淺治氏

此度金成村長の母指役鈴木榮一氏の辭任により後者の名村長たる事は世人は云ふまでもなく氏は前助役鈴木榮一氏と共に村農會員其

### 更生の道を開く

二度村民大衆の信望を荷ふて村長に重任されつゝあ木榮一氏の辭任により後者の名村長たる事は世人は云ふまでもなく氏は前助役鈴木榮一氏と共に村農會員其

### 伊藤庄助氏

氏は手腕力量人格に於て何人にもとらざる人物にして氏は先年木田彌作氏に代りて任期中に奮闘の結果大なる効績を挙げた事云ふまでもなく

### 泉驛前

御料理 泉驛前

## 磐城勞友會の會報

磐城勞友會は去る十月十六日午後六時より平町聚樂館に於て盛大なる發會式を上げると共に會員慰宴の爲活動大寫眞を開催し同夜十一時閉會した

會長 渡邊一郎 副會長 佐竹藤助  
會計 木村清三郎 相談役 藁谷鶴壽  
太田徳男

### 右之通 嚴定候也

### 綱領

- 一、我等ハ公共土木労働者ノ大同團結ヲ計リ全國的總聯合ヲ目標トス
- 一、我等ハ會員ノ協力ニヨリ生活上ヲ計ルト共ニ労働者ノ解放ヲ期ス
- 一、我等ハ相互扶助ノ精神ニ基キ共同福利ノ増進ヲ期ス

### 趣意書

資本主義矛盾ノ道程ヲ辿リ民衆ヲ極度ニ脅威セシメ制止スルトコトナキ世界恐慌ノ波ハ完全ニ資本主義ノ没落ヲ現實化シタ今ヤ三千萬ヲ超ユル労働者ノ大衆植民地全道ヲ貫ク窮乏農民ハ資本主義打倒ノ尖鋭ナル大軍ヲ形成シテ居ル資本主義ノ矛盾ハ最早資本主義自體ニ依テ古服スル事ハ出来ヌ無産階級ガソノ使命ヲ遂行ス可キ機運ガ刻々ニ熟シツ、アルガ此度磐城ノ天地ニ於テ斯ル狀勢ト意識ノ徹底ニ依テ階級的結成ヲ見タル磐城勞友會自體其ノ者ハ政黨腐蝕運動其他一切反動主義ヲ蹴破シ勞資協力主義ヲ以テ労働者一般ノ生活ヲ擁護シ自力更生ニヨツテ主体ヲ高揚シ客觀的狀勢ニ反映シ強固タル城壁ヲ育成シ會員諸氏ト共ニ奮闘經濟困難ヲ打開シ以テ一切無産階級ノ解放ヲ期スコトヲ目的トシテ磐城勞友會結ノ指旨トス。

### 芳本旅館

福島縣平町大町  
電話 五八三番

# 郡下温泉案内

## 鶴屋旅館

電話 十一番

萱手の湯は常磐線泉驛より浴舎は清浄にして背従は突り西兩約十丁余にして貸切立せる山を負ひ東南は廣漠自動車の便あり通路は山亦たる耕地にして小轡をへた山を越いて山頂閑静の地にて海を受けたれば風景の美あり泉質は鹽類泉にして腦と共に空氣清浄にして静養病眼病皮膚病に特効あり、に適せり

## 旅館 金 波

福島縣石城郡大野村字白岩にあり通路の便よろしく四倉驛より一里にして自動車の便あり

泉質効能分析の結果

- 一、クロールカリウム ○、〇〇九三
  - 一、クロールナトリウム ○、〇〇七四
  - 一、硫酸マグネシウム ○、四九二〇
  - 一、ナトリウム ○、一五四四
  - 一、硫酸亜酸過鐵 ○、〇五〇三
  - 一、カルチウム 一、五三〇八
  - 一、硫酸アルミニウム ○、三三八〇
  - 一、メタ珪酸 ○、〇八九三
- 遊離硫酸 痕跡

## 浴川醫波効用

痲瘋質斯 痛風 腺病質 婦人生殖器病 外傷性諸障害 慢性濕疹 官能性神經痛 ヒステリ及神經衰弱 輕度の脊髄病 小兒痲痺 慢性攝護腺炎 諸病恢復期 但神經痛全治保證す

衛生技手

加藤 年元

主任地方技手

中田 貞次郎

植田 町

山田屋別館

## 折木湯

つるや旅館

若松屋旅館

仲屋旅館

折木の湯は双葉郡廣野村大字折木にあり廣野驛より西北一里余にして乗合自動車

人血の道

婦

## 白米鑛泉

勿來驛より一里

白米鑛泉は石城郡窪田村大字白米にあり、一名鶴の湯と稱す、窪田町を距ること二十町許り泉質は鹽類泉にして打身切傷火傷等に偉効あるを以て其名古くより遠近に知られ、此等患者の來り浴するもの年を追ふて増加す

## 三坂鑛泉

平驛より五里

三坂村大字三坂字湯の本にあり單純泉にして胃病リユウマチス火傷切傷等に奇効ありて其名聞ゆる憾むらくは通路險惡の故に老幼の方に不便を與へて居る事だけが遺憾である

## 中野湯旅館

高野鑛泉は(綴驛より一に特効あり浴客遠近より集里十丁にして) 痔疾の名湯ひて常に絶ゆることなしにして全國に聞ゆ高野鑛泉ケ年の浴客實に二萬數千に

## 玉山温泉

藤屋旅館

四倉、草野兩驛より 自動車の便あり

温泉は四つ倉停車場より兒加里性炭酸泉にして痛癢西北約二里、大野村玉山に胃弱、婦人病、脚氣等に神あり四方山巒をあやつり溪効あり郡内名湯の雄にして流其間を通じ土地高燥にし其名古くより著れ交通の便して遠近に響びく泉質は亞

## 小川鑛泉

勿來より一里余

川部村大字小川の地に於て二鑛泉の湧出あり一を鹿の湯といひ、一を佐倉の湯と稱す、共に弱鹽類泉にしてリユウマチス火傷切傷等に効能あり春秋の候遠近の浴客によりて賑ふ

## 川崎活版所

電話二八六番(呼)

内科・外科・性病科一般

## 金成醫院

院長醫學士 金成忠義

平町鎌田町 電話三五八番

## 高岡屋商店

平町 研町 電話四〇九

## 平川醫院

江名町 電話二六

## 石井醫院

小名濱町

## 久保田醫院

小名濱町

## 腸胃性病性

松村 專科 腸胃病 院醫科

(番七〇一話電) 町南町平

## 籠倉醫院

## 高久病院

平町 田町 電話五一三

## 丸本家具店

平町三丁目 營業所二五九 製造所一八二

## 銅鐵金物問屋

# 久釜屋商店

國産品外來品 質の確實と廉賣は當店の生命

磐城セメント會社特約代理店 三井生命保險平代理店 電話九番九〇九 東京振替貯金口座一〇九五六

## 開院

皮膚科 泌尿器科 性病科 診療 午前八時より 午後九時まで

## 江尻醫院

醫學博士 江尻伊三郎 平町田町(舊山内醫院跡) 電話六九二番

## 開院廣告

内科 院長醫學博士 長谷部喜久  
小兒科 醫學士 多田壽雄  
外科 耳鼻咽喉科 東京醫學士 市川繁  
喉科 性病科 醫學士 草刈邦彦  
産婦人科 (每週...日曜日)  
レントゲン科 醫學博士 長谷部喜久  
藥局長 藥劑師 吉本孝平  
事務局長 高畑清志

◆診療時間 自午前八時 至午後六時  
◆往診午後(急患は此の限りに非ず)  
(病室完備 入院隨意)

## 磐城共濟病院

平町 電話六四一番